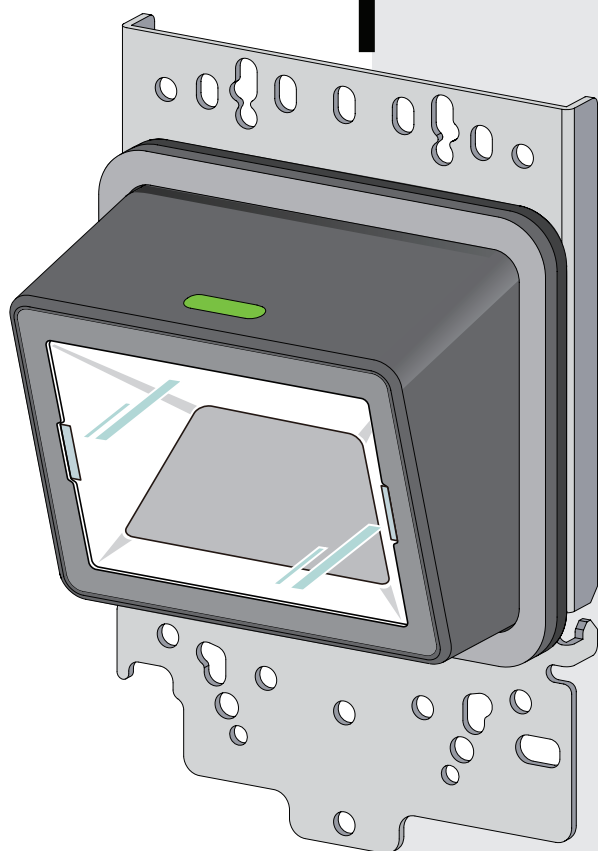


シンクライアント型 キャッシュレス端末

ME-5 シリーズ

取扱説明書



もくじ

1 はじめに.....	2
2 重要事項.....	2
3 安全上のご注意.....	3
4 概 要.....	10
5 システム構成図.....	10
6 製品構成及び添付品.....	11
7 各部の名称とはたらき.....	12
8 取り付け方法.....	14
9 外部アンテナ取り付け方法.....	16
10 各表示と状態について.....	17
11 設置手順.....	19
①事前準備.....	19
②取り付け.....	19
③電源投入.....	19
④通信モード設定.....	19
⑤状態確認.....	19
⑥音声設定.....	20
⑦動作確認.....	20
12 購入方法.....	21
①商品の購入方法.....	21
②購入時の変更手順.....	22
③購入時のエラー等について.....	23
13 端末締め処理.....	27
●締め処理の操作.....	28
14 保守機能.....	29
(1) メンテナンスモード概要.....	29
①アンテナ受信感度読み上げ.....	31
②ガイダンスのボリューム設定.....	32
③案内設定（通常 / 軽微）の設定.....	32
④使用アンテナ設定（内部 / 外部）の設定.....	33
⑤エラーコード読み上げ.....	33
⑥撤去処理開始.....	34
15 日常のお手入れ.....	35
①コード読み取り部の清掃.....	35
16 「故障かな？」と思ったら.....	36
17 エラーコード一覧.....	38
18 一般仕様.....	39
19 外形寸法図.....	40

- 使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

1 //はじめに

このたびは、シンククライアント型キャッシュレス端末 ME-5（以下、本製品と表記します）をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよく読んで、より安全で正しい操作でお使いください。

本製品に改造を加えて製品の構造を変更したり、他の目的に使用したりしないでください。本来の性能が発揮できないばかりか、本製品・身体・環境に損害を与える場合があります。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外では使用できません。

本製品の故障・誤動作・不具合・あるいは停電・異常電流や電波などの外部要因によって通信・録音・通話料金管理・FAX 通信・データ通信・その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害などの純粹経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書のデータの使用に起因する第三者の特許権、および、その他の権利での損害については、弊社はその損害を負いかねます。

本書のイラストは一部実際と異なる場合があります。

本書の内容に関しましては、予告なく変更することがあります。

2 //重要事項

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本製品は、特別に高い品質や信頼性が要求され、その故障や誤動作が人命を脅かす恐れのある機器（原子力制御機器、航空宇宙機器、医療機器など）で使用されることは想定しておりません。そのような用途での使用は、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- (4) 本製品は、フラッシュメモリを搭載しています。ソフトウェア更新など、フラッシュメモリのデータ更新を行う時は、電源断が発生しないようにしてください。データ更新時に電源断が発生した場合は、本製品が故障する場合があります。（センドバック対象となります。）
- (5) 本製品のコード読み取り部に、シール等を貼らないでください。
- (6) 本製品はセキュリティ管理品の為、廃棄する場合は次の注意点を守ってください。
 - 破砕による廃棄の場合、1 辺が 10mm 以下になるように破砕する
 - 廃棄の履歴を残し、破棄した製品の情報を弊社に通知する上記事項が守られずに廃棄され、個人情報並びに営業秘密等の滅失・毀損・漏洩等が発覚した場合、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (7) 本製品はセキュリティ管理品の為、万が一盗難にあった場合は速やかに弊社担当営業へご連絡ください。



3 // 安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、この説明書の指示に従って取り扱いください。

この取り扱い説明書には製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。













また本説明書は、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

■警告及び注意事項

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定される内容、または、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。









※取り扱いを誤り、傷害を負った場合は医師の診断を受けてください。

■絵記号の意味

	一般	特定しない一般的な注意、警告、危険の表示に用います。
	一般（禁止）	特定しない一般的な禁止の表示に用います。
	一般（指示）	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用います。
	分解禁止	分解することによって、傷害の可能性のある場合の禁止表示に用います。
	ぬれ手禁止	ぬれた手で触れることによって、傷害の可能性のある場合の禁止表示に用います。
	水ぬれ禁止	製品が水でぬれることによって、傷害の可能性のある場合の禁止表示に用います。
	接触禁止	機器の特定の場所に触れることによって傷害の可能性のある場合の禁止の表示に用います。
	感電注意	感電のおそれがあることを示します。
	発火注意	発煙または発火のおそれがあることを示します。
	挟まれ注意	指が挟まれ、けがを負うおそれがあることを示します。
	破裂注意	破裂または爆発のおそれがあることを示します。
	電源プラグを抜く	本製品の電源を切断してください。 切断しないと火災や感電のおそれがあることを示します。



警告

 厳守	本製品をお使いになる場合は、取扱説明書に記載してある警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。正しい手順で操作しない場合、火災や感電の原因となります。
 厳守	本製品に煙、臭い、異音、故障がある場合は、すぐに電源を切断し、修理を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
 厳守	災害等で故障や水没した場合、必ず修理を依頼してください。修理せずに使用すると、火災や感電の原因となります。
 厳守	本製品の修理依頼は、お買い求めの販売店、または保守サービス会社に依頼してください。ご自身で修理をした場合、誤動作や故障の原因となるばかりでなく、正常な資金決済が行えなくなる恐れがあります。
 厳守	製品仕様書に記載されている使用条件（電源、使用温度範囲）を必ずお守りください。特に電源に過電圧、逆電圧が加わらないようにしてください。火災や感電の原因となります。
 厳守	本製品を仮保持状態としたとき、本製品が不安定なので落下しないよう注意して作業してください。注意せず作業すると本製品が落下してケガの原因となります。
 禁止	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や、機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込み、これらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
 禁止	植込み型医療機器（心臓ペースメーカー等）装着者が使用する場合は、植込み型医療機器の装着部位を 12cm 以上離して使用してください。電波により影響を受けるおそれがあります。



警告



禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。誤動作や故障の原因になるだけでなく、発熱や発火の原因となるおそれがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 塩分の多い場所（海岸地区）
- 夏場の車内などの高温になる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く
（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 油の多い場所、油煙の発生する場所（工場、厨房、食品の店舗など）
- 傾いた場所など不安定な場所
- 静電気の影響の強い場所
- 保温、保湿性の高い物の近く
（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）



発火注意



感電注意



電源プラグ
を抜く

本製品の通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などの取り付け、取り外しの際は、次の注意をお守りください。守らないと火災や感電の原因となります。

- 本製品の電源を切断して電荷が完全に放電されてから、通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などの取り付け、取り外しを行う。
- 破損した通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などを使用しない。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などの接続がゆるんだまま使用しない。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などが汚れたまま使用しない。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などに踏む、重いものを乗せるなどの機械的なストレスを掛けない。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などは確実に取り付ける。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などを取り外すときは、ロックを外し、コネクタ部分を持って真っ直ぐに引く。
- コネクタピンの曲がり、破損、汚れがあるものは使用しない。
- ネジ止めなどのロックのある通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などは必ずロックする。



分解禁止

取扱説明書に記載されている部分を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。

誤動作や故障の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。



警告

 <p>接触禁止</p>	取付説明書に記載してある部分以外は、絶対に手を触れないでください。感電、けがの原因となります。
 <p>禁止</p>	本製品は、日本国内専用の製品です。海外では使用出来ません。
 <p>ぬれ手禁止</p>	ぬれた手で本製品を扱わないでください。火災や感電の原因となります。
 <p>水ぬれ禁止</p>	本製品を水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所に取り付けしないでください。火災や感電の原因となります。
 <p>可燃物禁止</p>	シンナーなどの可燃物や可燃物ガス、揮発性の高いものを本製品の近くに置いたり使用したりしないでください。火災、爆発の恐れがあります。
 <p>感電注意</p>  <p>発火注意</p>	製品に水などの液体、ピン、クリップ、針金や金属片などの異物を入れたり、差し込まないでください。火災や感電の原因となります。もし入ったときは、すぐ電源を切断して、ハーネスや、インターフェースケーブルなどを抜き、分解せずに販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。
 <p>発火注意</p>	腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。製品のプリント板が腐食し、故障および火災の原因となります。

注意



挟まれ注意

製品の取り付け、取り外しをする場合は、指を挟んだり、製品を足などに落下させないように注意して作業してください。注意せずに作業するとケガをする恐れがあります。



厳守

本製品は以下の点に注意して使用してください。注意せず使用すると、誤動作や故障の原因となります。

- 落下、衝撃、振動を加えないでください。
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
- 本製品に接続している通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などを、むやみに取り外したりしないでください。取り外す場合は、必ず電源を切断してから行ってください。
- 本製品を結露させたまま使用しないでください。
- 本製品に不要な外力を加えないでください。
- グリス等の潤滑材を塗布しないでください。
- 本製品の制御部へ意図的に強い光を当てないでください。



厳守

本製品を機器に取り付け、取り外しの際は以下の点に注意してください。注意しないと、誤動作や故障の原因となります。

- 本製品を決められた機器以外に取り付けしないでください。
- 本製品を持つ時は、本体ユニットを持つようにしてください。コネクタ部に触れることや、通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などを持ってぶら下げるようなことはしないでください。
- 本製品は電子部品で構成されております。本製品の取り付け、取り外しの際には、作業する方の体から静電気を放電してください。
- 通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などの取り付け、取り外しは、上位接続機器（自動販売機等）の電源が切断されていることを確認してから行ってください。
- 添付品のネジを使用する時は、締め付けトルクを $1.5\text{N}\cdot\text{m}$ としてください。



厳守

ME-5 を屋外に設置する場合、扉の開けたときを含め、端末の背面に雨水などが掛からぬよう付属の背面カバーを取り付けるなどの対応をしてください。対応しない場合、誤動作や故障する恐れがあります。



注意



厳守

寒い屋外から暖かい部屋に持ち込んだ時などは結露しやすいので、しばらく放置し温度をなじませてから使用してください。結露したまま使用すると誤動作や故障の原因となります。



厳守

長期間使用しないときは、通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類などを取り外してください。

接続したままにすると、誤動作や故障の原因となります。

また、本端末にはタンパ検知用のコインバッテリーを内蔵しています。

端末に電源を入れずに保管した場合、コインバッテリーが消費され5年程度でご利用できなくなる可能性があります。長期の保管に関してご注意ください。



厳守

本製品を移動するときは、電源を切断して、通信コネクタ、ハーネス、ケーブル類など取り外してください。電源を入れたまま移動すると、誤動作や故障の原因となります。



厳守

取り付け、日常のお手入れ、故障復旧の作業が終わりましたら、動作確認を行い異常がないことを確認してください。動作確認を行わないと異常を発見出来ず、資金決済が正常に行えない原因となります。



厳守

電子マネーによる決済処理中に、上位接続機器（自動販売機等）の電源を切ったり、上位接続機器（自動販売機等）の扉の開閉等の保守作業を行わないでください。

誤動作や故障の原因となるばかりでなく、正常な資金決済が行えなくなる恐れがあります。



注意



厳守

日常のお手入れの時、酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。



厳守

設置環境について

- 本製品の検証は、最終設置環境で行ってください。
- 本製品が発生する誘導磁界内に、妨害となる電磁的ノイズの発生源や、電波を遮断または反射する物体を配置した場合、通信特性に影響が出る可能性があります。
運用に問題がある場合は、設置環境の改善を行ってください。
- 他のリーダーライタを密接で配置する場合、相互の通信特性に影響が出る可能性があります。運用に問題がある場合、相互の間隔を広げて設置してください。
- 本製品を極度の振動、衝撃、落下および高温高湿環境が懸念される場所に設置する場合、十分に検証を行ってください。
- 本製品の近く（5cm以内）に金属機器を置かないでください。通信に影響をおよぼす可能性があります。
- USBポートには、USBハブ、USB延長ケーブルは使用しないでください。正しく認識されない場合があります。

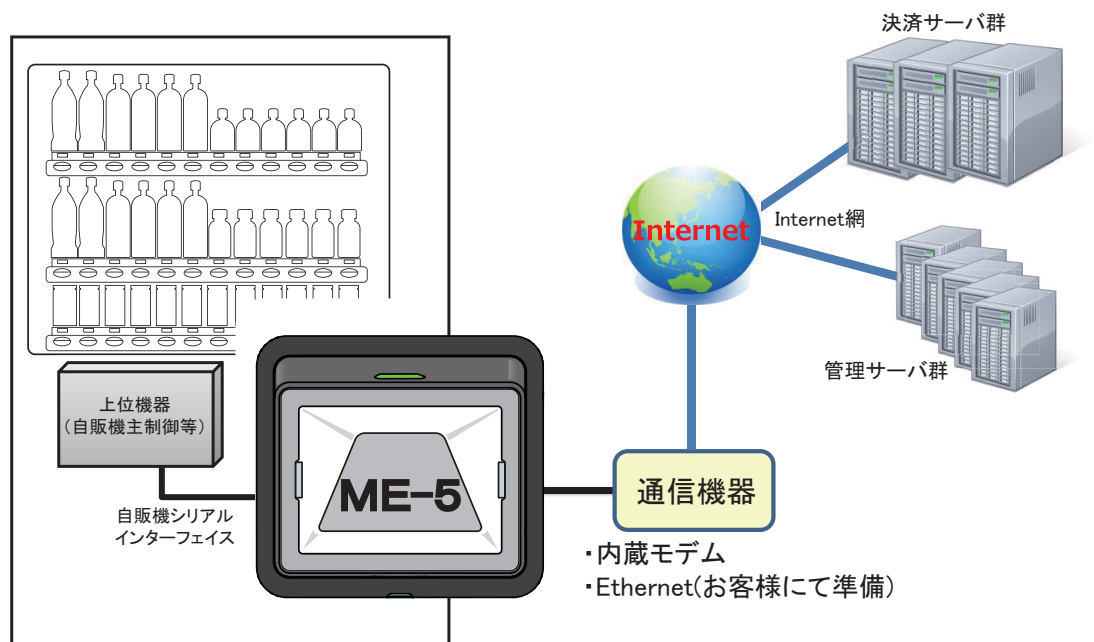
4 // 概要

ME-5 シリーズ（以下本製品）は、QRコード決済サービスを利用可能とする決済端末です。本製品は、QRコードの読み取りを行うコード読み取り部を含むユーザインタフェース部と、本製品の制御、決済サーバ群や管理サーバ群との通信制御、上位機器（自販機主制御等）との通信制御を行う制御部の一体型ユニットです。

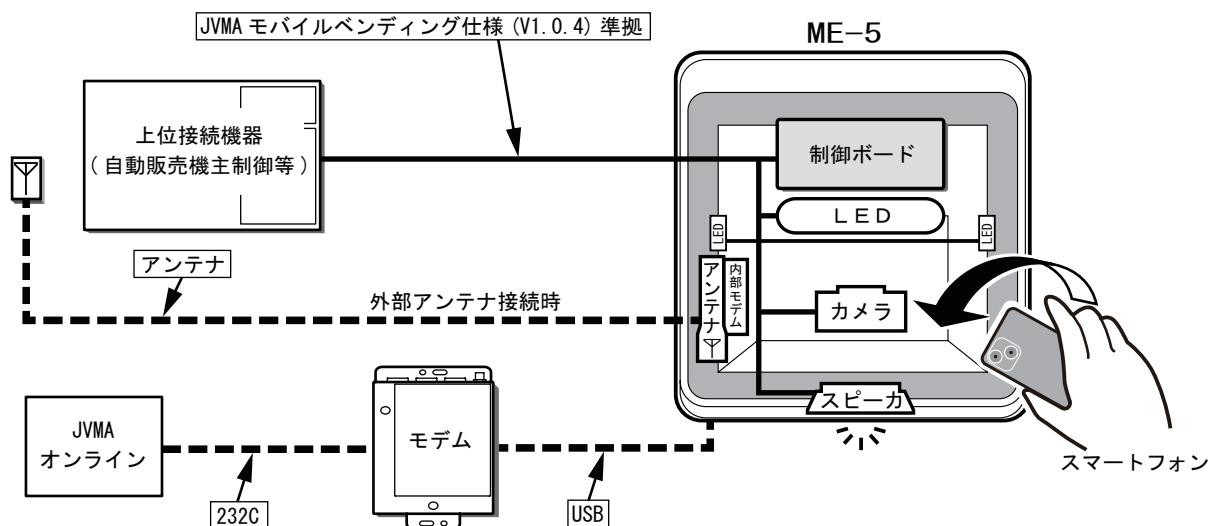
上位機器（自販機主制御等）は、日本自動販売システム機械工業会（以下JVMA）の規定するモバイルベンディングシステム（商品先選択方式）に対応している必要があります。

5 // システム構成図

●システム構成図



●接続概念図

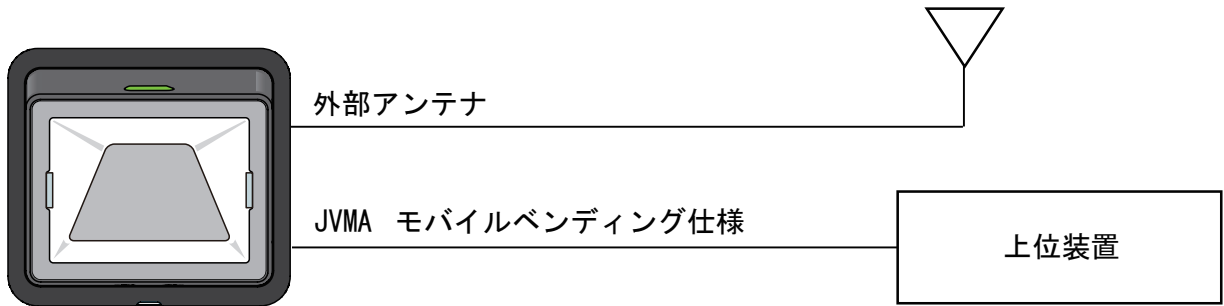


6 // 製品構成及び添付品

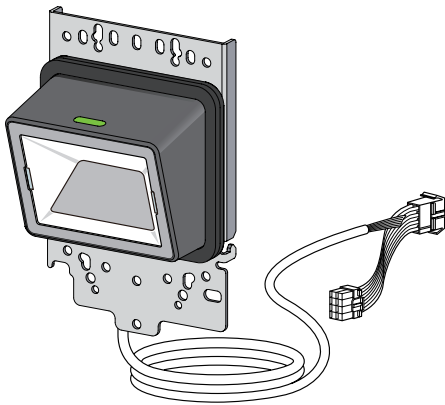
ME-5-□
↑ 型区分

記号	型区分
1	モデム内蔵

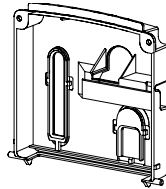
- ME-5-1 (モデム内蔵モデル)



- ①ユニット本体 (ME-5-1 モデル)



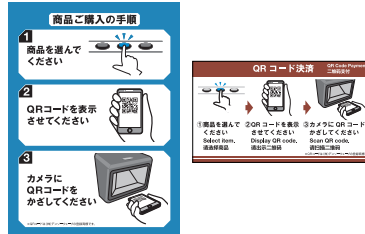
- ②背面カバー



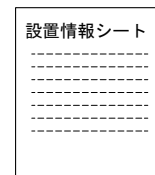
- ③アクセプタンスシール (使用可能なマネーを示すもの)



- ④利用ガイダンスシール

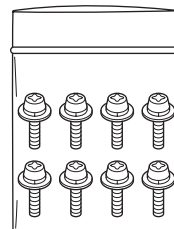


- ⑤設置情報シート (設置先が記されたもの)



- ⑥添付品

タッピングスクリュー 5X10 4本：ME-5 本ユニット取り付け用
 タッピングスクリュー 4X8 4本：ME-5 本ユニット取り付け用
 スクリュー M3X6 2本：背面カバー取り付け用

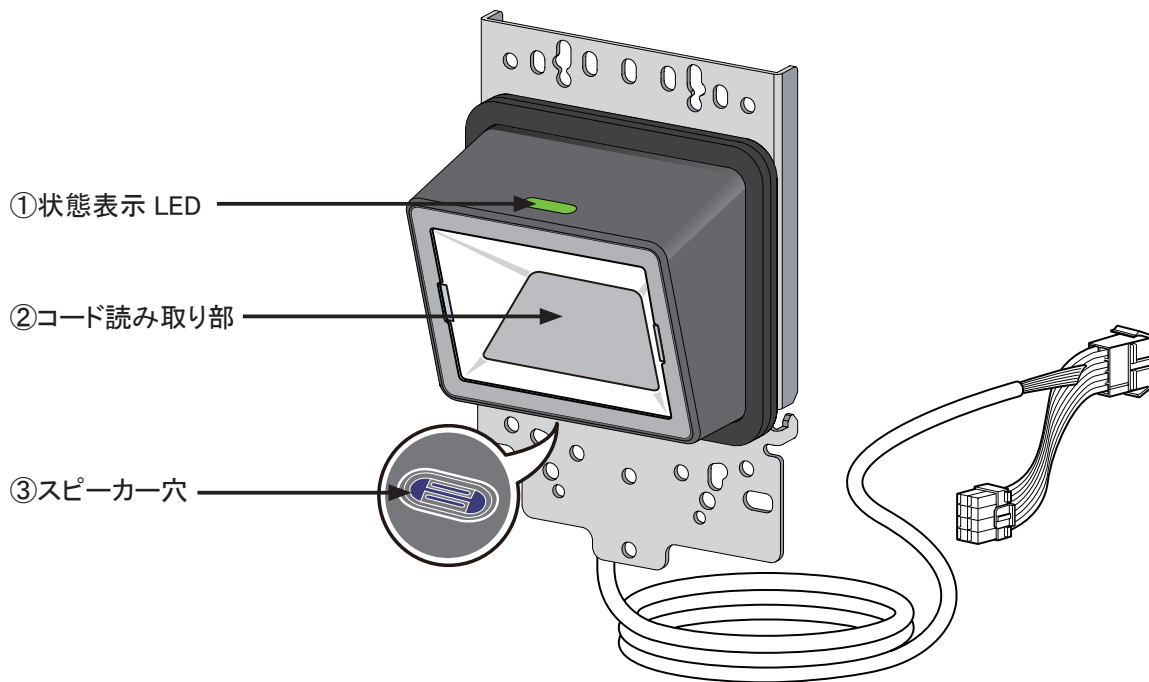


- 工具、その他 (お客様側で準備してください)

- ① (+) ドライバー 先端サイズ No.2
- ② ネジ (上位接続機器 (自動販売機等) の取付パネルの寸法に合わせたサイズ)、添付品ネジが使用不可の場合

7 // 各部の名称とはたらき

【ユニット正面】



①状態表示 LED

端末の状態に応じて LED が点灯 / 点滅します。

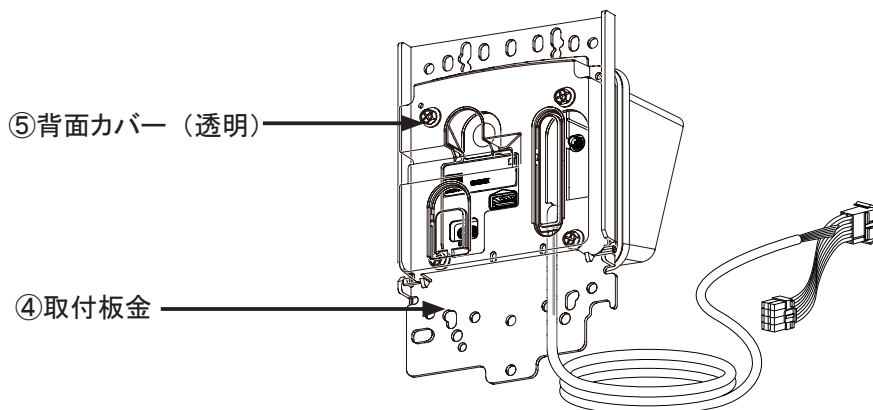
②コード読み取り部

スマートフォンで QR マナーのアプリで表示される QR コードをかざすことで決済できます。

③スピーカー穴

各マナーの決済音、ガイダンス音を出力します。

【ユニット背面】



④取付板金

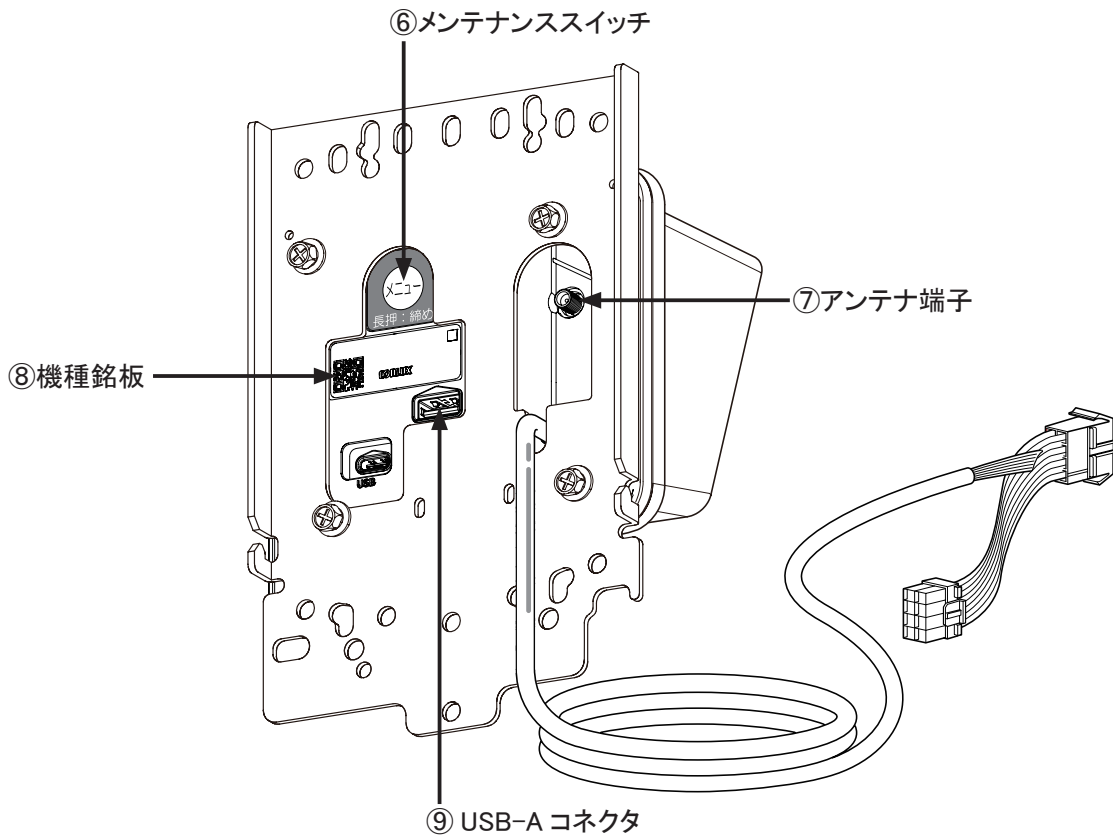
端末を自動販売機等に取り付けるための部品です。

⑤背面カバー（透明）

端末を結露や注水から保護するための部品です。

【ユニット背面】

ME-5-1(モデム内蔵モデル)



⑥メンテナンススイッチ

スイッチ短押しすることで状態の確認や設定ができるメンテナンスモードになります。
スイッチを長押しすることで締め処理が実行できます。

⑦アンテナ端子

外部アンテナを接続する端子です。

アンテナ接続後は、メンテナンスモードからアンテナの有効設定をおこないます。

⑧機種銘板

端末の機種、端末シリアルを記載しております。

設置する際は指定された端末シリアルであるか確認ください。

⑨USB-A コネクタ

外部モデムで接続する際に使用します。

外部モデム取り付け後は、メンテナンスモードから外部モデムの設定をおこないます。

8 // 取り付け方法

本製品は自動販売機等に専用の取付板金と添付のネジで取り付けることで、防盜性に対する一定の破壊強度を確保しております。

取り付け上の注意

- ① 取り付けには自動販売機等の開口部が必要となります。
 - ・ 自動販売機等の開口部寸法を確認してください。必要な寸法は外形寸法図（40 ページ）を参照願います。
- ② 事前に設置先の通信環境を確認ください。
 - ・ 電波が不安定な場合、決済の失敗や決済に時間が掛かることがあります。その場合は外部アンテナを取り付けるようお願いします。
- ③ 屋外での使用の際には端末正面が上向きにならないよう取り付けください。
 - ・ 端末正面を上にしての利用は、カメラ部に雨水が溜まり正常に反応しない場合があります。
- ④ 端末シリアルと設置先が正しいか取り付け時に確認ください。

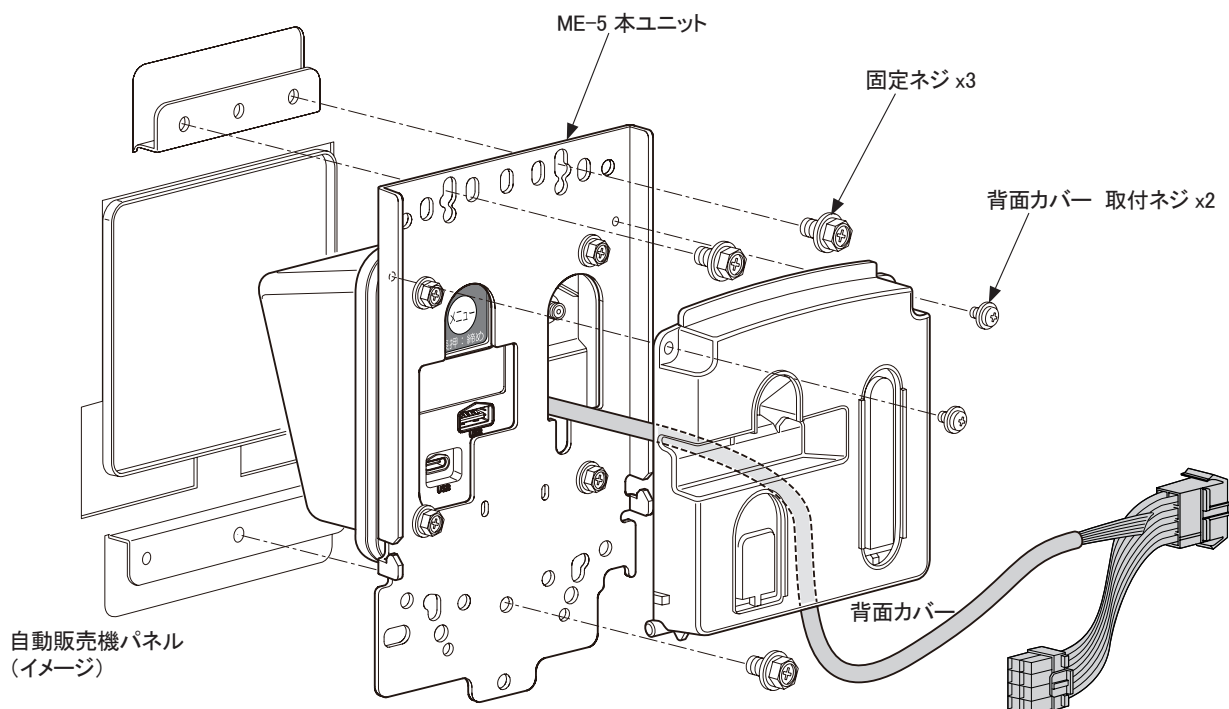
取り付けに必要な工具は、お客様側でご準備ください。
(必須となる工具：ドライバー (+) No.2)

※取り付け手順



【注意】

- 取り付け作業は、必ず自動販売機の電源を切断してから行ってください。切断せずに取り付け作業をすると、火災や感電の原因となります。



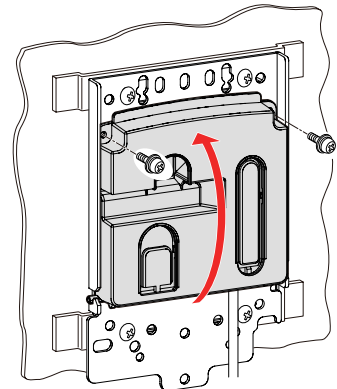
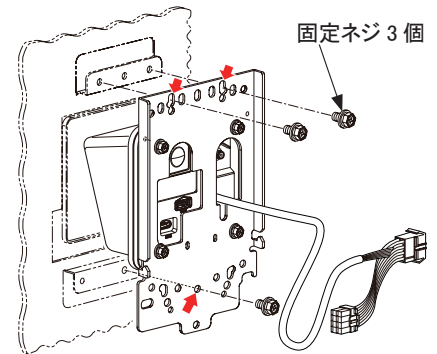
- ① 予め自動販売機等の電源を切ります。
- ② ME-5 端末を自動販売機等に取り付けます。取り付け用ネジを2種類付属品として添付しております。自動販売機等に合うものを使用ください。

※取り付けネジ穴は自動販売機等のメーカー、機種により異なります。取り付け板金の取り付けは上下各2ヶ所を推奨しますが、穴が合わない場合は上下1ヶ所づつ取り付けてください。

- ③ ビルバリ（もしくはコインメック）のコネクタを一旦外し、ME-5のJVMAハーネス(8P白)を挟み込み取り付けます。
- ④ 接続が済みましたら、ハーネスを整理します。
- ⑤ 背面カバーの下側左右のボスを取り付け板金に引っ掛け、上部2ヶ所をM3×5（添付品）で取り付けます。

※外部アンテナを取り付ける場合は、背面カバーを取り付ける前に外部アンテナを取り付けてください。

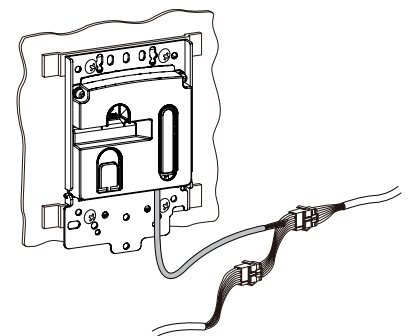
【注意】 背面カバーは注水や結露の際、ME-5端末に水が入り込まないようにするための部品です。必ず取り付けるようお願いします。



- ⑥ 取り付けが完了しましたら、自動販売機等の電源を入れてください。

※待機状態を確認する場合は、売り切れを解除した状態で確認ください。

● 接続図例（モデム内蔵モデル）

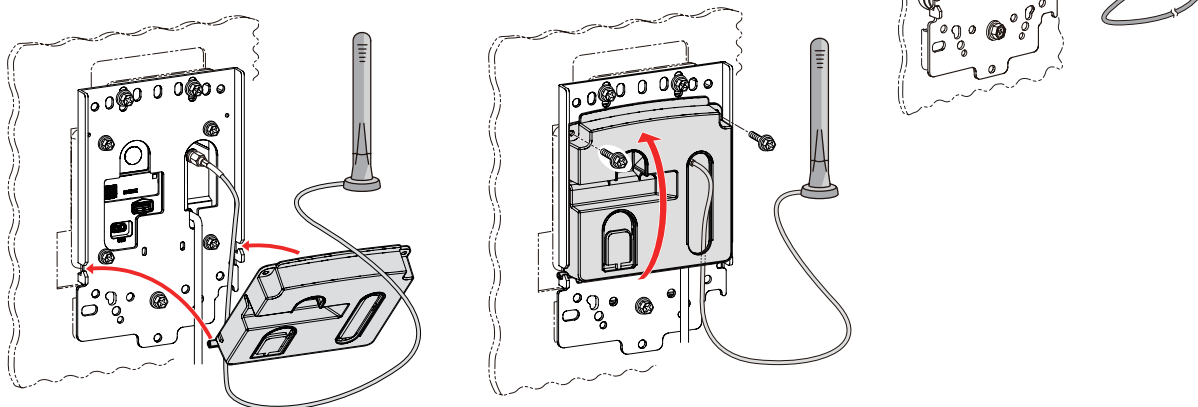


9 // 外部アンテナ取り付け方法

モデム利用でアンテナの強度が十分でない場合や決済に失敗する、決済に時間が掛かるといった電波干渉が疑われる場合は、外部アンテナの取り付けをお願いします。

外部アンテナ取り付け方法

- ① 予め自動販売機等の電源を切ります。
- ② アンテナは予め位置を決めて頂き、自動販売機等の内部にコネクター部を引き込んでおきます。
- ③ 透明の背面カバーが取りついている場合、一旦背面カバーを取り外します。
- ④ 背面カバーのアンテナ線の逃げ穴をあけるため、背面カバーのリブ（3ヶ所）をカッターなどでカットします。
- ⑤ アンテナを端末背面のコネクターに取り付けます。
※ 締め過ぎないように指で締めるようお願いします。
- ⑥ 背面カバーを取り付けます。
取り付ける際にアンテナ線が鋭角に曲がらないよう④であけた逃げ穴からアンテナ線が一旦飛び出すように線を引き回します。
アンテナ線は背面カバーの下側から引き出します。



- ⑦ 自動販売機等の電源を入れます。
- ⑧ ME-5 端末が起動し、状態表示 LED が緑点灯になりましたら、背面のメンテナンススイッチを短押しします。
- ⑨ 状態表示 LED が水色点滅し、メンテナンスモードに入ります。
- ⑩ 使用アンテナ設定 QR（外部）をコード読み取り部にかざします。

内部モデム、外部アンテナに切り替え



- ⑪ 自動販売機等の電源を一旦切ります。
- ⑫ 10 秒程度待ってから自動販売機等の電源を入れます。
- ⑬ ME-5 端末が起動し、状態表示 LED が緑点灯になることを確認します。

取り付けに必要な工具は、お客様側でご準備ください。

（必須となる工具：ドライバー（+）No.2、カッターナイフ）

10 // 各表示と状態について

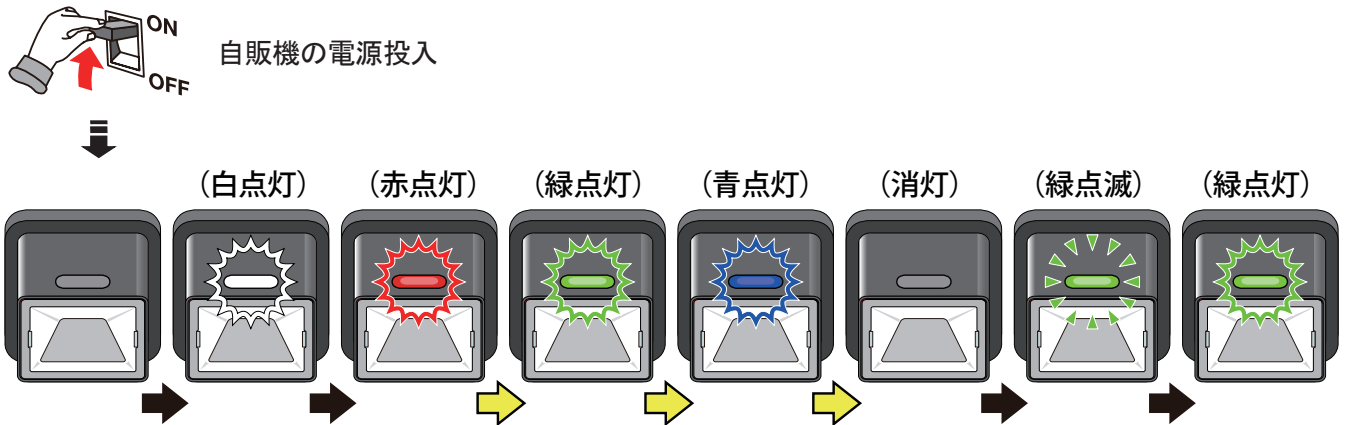
状態表示 LED および音声案内によって ME-5 の状態や取引状態を知ることができます。

①状態表示 LED

状態表示 LED	ME-5状態
消灯	電源 OFF
白 → 赤 → 青 → 消灯	起動時
緑	決済可
緑	商品選択中
緑	決済中
緑	決済成功
青	決済不可
青(点滅)	利用可能ブランドなし
赤	HW エラー検出時
青	JVMA 通信断絶
白	起動時通信エラー
黄	購入時エラー
黄	定時通信エラー
青	締め処理エラー
白	開局処理エラー
水色	メンテナンスモード

②音声案内「14. 保守機能」③案内設定（32 ページ）を参照願います。

●電源投入（利用可能な場合）



※新規設置時、在庫品設置時の起動した際、状態表示 LED が緑点滅し、アップデート行なわれる場合があります。そのまま電源を切らずにアップデートが完了し、状態表示 LED が緑点灯するまでお待ちください。

●電源投入（利用不可の場合）

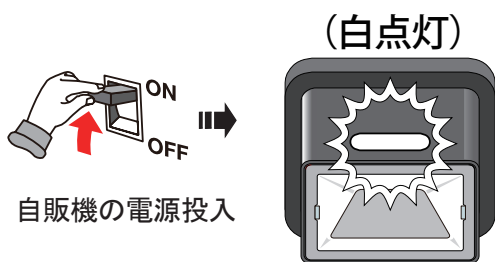
自動販売機等が販売可能状態か確認してください。

端末設置の申込みが完了しているか確認ください。

電波状態を確認ください。

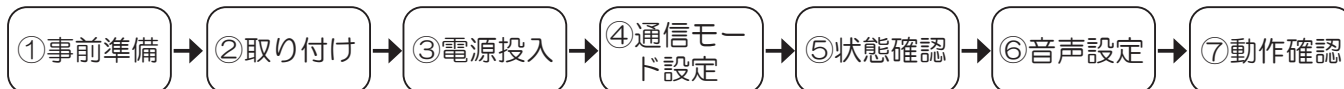
それでもなお利用できない、もしくは登録状態を確認が必要な場合、弊社サポートセンターに連絡ください。

サポートセンターの電話番号は、製品添付の設置先記載の紙に記載しています。



11 // 設置手順

ME-5 を設置する場合、以下のような手順となります。



① 事前準備

(1) 取り付ける自動販売機等について以下の確認を行ってください。

- 1) 販売可能な状態か確認をしてください。売り切れなど販売不可の場合は、本端末が待機状態になりません。
- 2) 自動販売機等で時刻が設定されている場合、設定されている日時が正しいか確認をしてください。時刻がずれていますと端末の売上と自動販売機等の売上日時にずれが生じ、正確な突合確認ができない可能性があります。
- 3) 内蔵モデム、外部モデムを利用する場合、電波が十分に届いている場所かご確認ください。なお、電波微弱であったり電波干渉のある場合、外部アンテナを取り付けてもマネーの利用ができないケースがあります。

② 取り付け

端末取り付け手順をご参照頂き、正しい取り付けを行ってください。

③ 電源投入

取り付けが完了しましたら、一度電源を入れます。概ね5分以内に待機状態となります。

④ 通信モード設定

通信手段に基づき、メンテナンスモードから通信モードを選択します。

ME-5-1 で内蔵モデムを使う場合は特に設定は不要です。

⑤ 状態確認

利用可能状態か以下の手順で確認します。

(1) 状態表示 LED を確認します。

白点灯 30 秒以上経っても表示が変わらない場合は、故障の可能性がありますのでサポートセンターに連絡をお願いします。

青点滅 通信に失敗しているかサーバーへの登録が完了していません。
電源を OFF-ON してください。
メンテメニューから電波状態を確認してください。
利用開始日前に電源を入れていないか確認してください。
オフィス決済の場合は申込状況を確認してください。

青点灯 QR コード決済のみ申込、もしくはオフィス決済のみ申込の場合は正常状態です。決済可能か確認ください。
またメンテナンスモードの開局状態確認を行うことでも、利用の可否が確認できます。

申込マネー	音声ガイダンス		状態
	コード決済	オフィス決済	
QRコード決済のみ利用	開局	ガイダンスなし	正常
オフィス決済のみ利用	ガイダンスなし	開局	正常
QRコード決済、オフィス決済の双方を利用	開局	開局	正常
	開局	閉局	異常 通信に失敗している可能性がありますので電源のOFF-ONをお願いします。 それでもなお状態が変わらない場合は、オフィス決済サーバが未登録の可能性がありますので、オフィスの申込状況を確認ください。
	開局	ガイダンスなし	異常 端末申請でのオフィス申込がされていないか利用開始日前です。
	閉局	開局	異常 通信に失敗している可能性がありますので電源のOFF-ONをお願いします。 それでもなお状態が変わらない場合は、アクティベート処理に失敗しておりますのでサポートセンターにご連絡ください。
	ガイダンスなし	開局	異常 端末申請でのコード決済の申込みがされていないか利用開始日前です。

⑥音声設定

操作 / 決済音量、音声ガイダンスの設定を行います。

⑦動作確認

QRコードの読み込みが可能かを確認します。

商品選択ボタンを押し、QRコードかざし待ちとなるかを確認します。

12 // 購入方法

ME-5 対応電子マネー

実際にご利用頂けるコード決済については、端末申請書にてお申込み頂いた電子マネーになります。


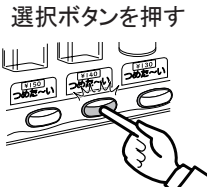







【注意】

キャッシュレス決済による決済処理中に、自動販売機等の電源を切ったり、自動販売機等の扉の開閉等の保守作業を行わないでください。


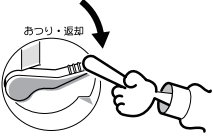

誤動作や故障の原因となるばかりでなく、正常な資金決済が行えなくなる恐れがあります。

① 商品の購入方法

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。	(緑点灯) 
2	 選択ボタンを押す	自動販売機等本体の商品選択ボタンを押してください。 選択ボタンを押すと [QRコードを読取らせてください] のガイダンスが流れます。	(緑点灯) 
	 予めスマホのアプリで QR コードを表示させます。 表示させた QR コードをコード読み取り部にかざします。	決済処理中“動作音”が鳴った後、正常に決済された場合、QR マネーの“決済音”が鳴り、 [決済が完了しました] のガイダンスが流れた後、商品が搬出されます。	(緑点灯) 
	 続いて、待機状態に戻ります。		↓ (緑点灯) 


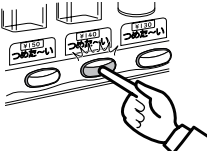
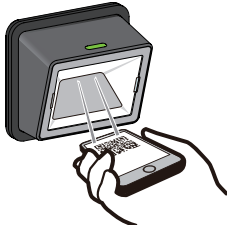


②購入時の変更手順

1. 購入を中止する場合


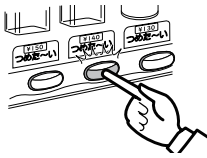
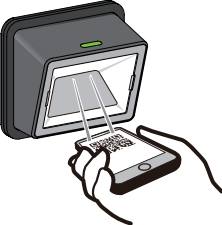


手順	操 作	操 作 内 容	状態表示 LED
1		<p>待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。</p>	<p>(緑点灯)</p> 
2		<p>いずれのコード決済でも下記の手順で購入を中止できます。</p> <p>選択ボタンを押すと [QRコードを読取らせてください] とのガイダンスが流れます。</p> <p>返却レバーを操作することで、購入は中止になります。状態表示 LED が緑色点灯します。</p> <p>続いて、待機状態に戻ります。</p>	<p>(緑点灯)</p> 

③購入時のエラー等について


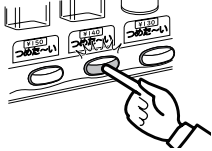



1. 「現在ご利用できません」をのガイダンスが流れた場合

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。	(緑点灯) 
2	<p>選択ボタンを押す</p>  	<p>いずれの利用コード決済でも、下記の動作となります。</p> <p>商品選択ボタンを押すと [QRコードを読取らせてください] のガイダンスが流れます。</p> <p>予めスマホのアプリで QR コードを表示させます。表示させたコードを QR コード読み取り部にかざします。</p> <p>“エラー音” と、[現在ご利用できません] とのガイダンスが流れると、購入できません。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p>	<p>(黄点滅)</p>  <p>(緑点灯)</p> 



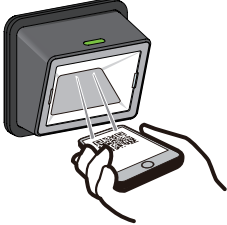


2. 「残高が不足しています」をのガイダンスが流れた場合

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。	<p>(緑点灯)</p> 
2	<p>選択ボタンを押す</p>  	<p>いずれの利用コード決済でも、下記の動作となります。</p> <p>商品選択ボタンを押すと [QRコードを読取らせてください] のガイダンスが流れます。</p> <p>予めスマホのアプリで QR コードを表示させます。 表示させたコードを QR コード読み取り部にかざします。</p> <p>“エラー音” と、[残高が不足しています] とのガイダンスが流れます。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p>	<p>(黄点滅)</p>  <p>(緑点灯)</p> 

3. 「決済が完了できませんでした」をのガイダンスが流れた場合

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。	<p>(緑点灯)</p> 
2	<p>選択ボタンを押す</p>  	<p>いずれの利用コード決済でも、下記の動作となります。</p> <p>商品選択ボタンを押すと [QRコードを読取らせてください] のガイダンスが流れます。</p> <p>予めスマホのアプリで QR コードを表示させます。 表示させたコードを QR コード読み取り部にかざします。</p> <p>“エラー音” と、[決済が完了できませんでした] とのガイダンスが流れます。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p>	<p>(黄点滅)</p>  <p>(緑点灯)</p> 

4. 「QRコードの有効期限が切れました」をのガイダンスが流れた場合

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		待機状態では、状態表示 LED が緑点灯します。	<p>(緑点灯)</p> 
2	<p>選択ボタンを押す</p>  	<p>いずれの利用コード決済でも、下記の動作となります。</p> <p>商品選択ボタンを押すと 「QRコードを読取らせてください」 のガイダンスが流れます。</p> <p>予めスマホのアプリで QR コードを表示させます。 表示させたコードを QR コード読み取り部にかざします。</p> <p>“エラー音” と、 「QRコードの有効期限が切れました」 とのガイダンスが流れます。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p> <p>※ 「QRコードの有効期限が切れました」 ガイダンスは、オフィス決済サービス利用時に流れるガイダンスになります。本ガイダンスが流れた場合は、オフィス決済利用ルール設定ご確認ください。</p>	<p>(黄点滅)</p>  <p>(緑点灯)</p> 

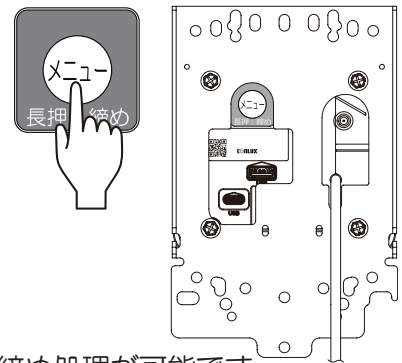
13 // 端末締め処理

- 端末背面のメンテナンススイッチを3秒以上長押しすると「締めスイッチが押されました」のガイダンスが流れ、締め処理が実施されます。締め処理が実施されるとサーバに締め情報が送信され、状態表示LEDが緑点滅し、“作動音”と「端末の締め処理が正常に終了しました」のガイダンスが流れます。




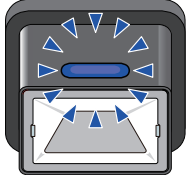

e-MossPlus サービスで精算方式を締め締め間精算にしている場合、前月最終締め日から当月最終締め日が精算の対象となります。当月に締め処理をしていない場合、売上げの精算が翌月になりますので忘れず締め処理をお願いします。

なお締め処理はメンテナンススイッチによる締め以外に以下の方法で締め処理が可能です。

- ① 端末背面のメンテナンススイッチの長押し
- ② 自動販売機等に取り付けられたプリンタで合計（クリア）印字を行い正常終了したとき。
- ③ その他自動販売機から締め処理データを受信したとき。



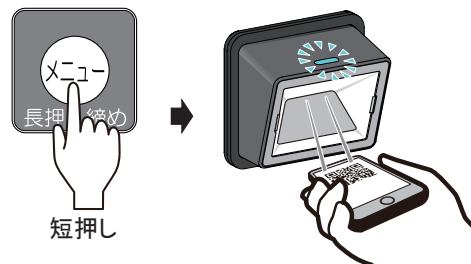
● 締め処理の操作

手順	操 作	操 作 内 容	状態表示 LED
1	 3 秒以上長押し	<p>待機状態にて、端末背面のメンテナンススイッチを3秒以上長押しすると [締めスイッチが押されました] のガイダンスが流れ、締め処理が実施されます。</p> <p>状態表示 LED が青点灯します。</p> <p>状態表示 LED が緑点滅し、“作動音” と、[端末の締め処理が正常に終了しました] のガイダンスが流れます。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p> <p>締め処理実行不可時は、下記の動作となります。</p> <p>締め処理が実行できない状態で自販機精算データ (DC=16h) を受信すると、状態表示 LED が青点滅し、“作動音” と、[端末の締め処理が実行できませんでした] のガイダンスが流れます。</p> <p>しばらくして状態表示 LED が緑色点灯になり、続いて待機状態に戻ります。</p>	<p>(緑点灯)</p>  <p>(青点灯)</p>  <p>(緑点滅)</p>  <p>(青点滅)</p>  <p>(緑点灯)</p> 

14 // 保守機能

待機画面（状態表示 LED 緑点灯）で背面のメニューボタンを短押しすると、メンテナンスモードに入ります。

状態表示 LED が水色点滅状態のときに、専用の QR コードをコード読み取り部にかざすことで、各種設定や確認が出来ます。



(1) メンテナンスモード概要

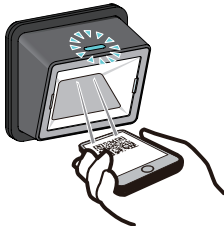



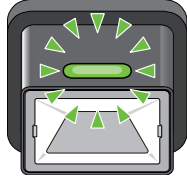
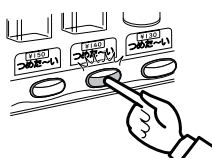
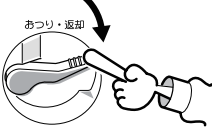


メンテナンスモードは、以下の表に記載する機能が行えます。

No	機能	概要	QR コード
1	アンテナ受信感度読み上げ	アンテナ受信感度を読み上げます。	
2	ガイダンスボリューム設定 (0 ステップ)	ガイダンスのボリュームを 0 に設定します。	
3	ガイダンスボリューム設定 (2 ステップ)	ガイダンスのボリュームを 2 に設定します。	
4	ガイダンスボリューム設定 (7 ステップ)	ガイダンスのボリュームを 7 に設定します。	
5	ガイダンスボリューム設定 (Down)	ガイダンスのボリュームを現在の設定から 1 ステップ下げます。	
6	ガイダンスボリューム設定 (Up)	ガイダンスのボリュームを現在の設定から 1 ステップ上げます。	



No	機能	概要	QRコード
7	案内設定（通常）	ガイダンスを通常モードに設定します。	
8	案内設定（軽減）	ガイダンスを軽減モードに設定します。	
9	使用アンテナ設定（内蔵）	使用アンテナを内蔵アンテナに設定します。	
10	使用アンテナ設定（外部）	使用アンテナを外部アンテナに設定します。	
11	エラーコード読み上げ	現在発生しているエラーコードを読み上げます。	
12	撤去処理開始	撤去処理を開始します。	
13	開局状態確認	QRコード決済、オフィス決済それぞれの開局状態を読み上げます。	

一部の設定 QR コードはマニュアルサイト (<https://www.conlux.co.jp/me-10/support/me-5>) でも確認いただけます。

① アンテナ受信感度読み上げ

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		<p>メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、アンテナ受信感度読み上げ QR コードを、コード読み取り部にかざします。</p> <p>状態表示 LED が水色点灯し、[メンテナンスモードを終了すると、アンテナレベルを話します] のガイダンスが流れます。</p>	<p>(水色点滅)</p>  <p>↓</p> <p>(水色点灯)</p> 
2	 <p>短押し</p>	<p>背面のメニューボタンを短押し、メンテナンスモードを終了すると、アンテナレベルを読み上げます。</p> <p>例：[アンテナレベルはイチです]</p> <p>同時に状態表示 LED がアンテナレベル数だけ点滅します。</p>	<p>(緑点滅)</p> 
3	<p>選択ボタンを押す</p>  <p>↓</p> <p>おつり・返却</p>  <p>または</p>  <p>短押し</p>	<p>下記の手順でアンテナレベルの読み上げを終了します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 選択ボタンを押した後に返却レバーを操作する。 • 返却レバーを操作する。 • 背面のメニューボタンを短押しする。 <p>状態表示 LED が緑色点灯になり待機状態に戻ります。</p>	<p>(緑点灯)</p> 

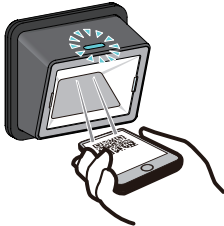




② ガイドンスのボリューム設定（0ステップ、2ステップ、7ステップ）

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、ガイドンスボリューム設定 QR コードを、コード読み取り部にかざします。	(水色点滅) 
2		状態表示 LED が水色点灯し、 [ボリュームを〇〇にしました] のガイドンスが流れ、設定が完了します。 (〇〇はボリュームステップ数) 背面のメニューボタンを短押しし、メンテナンスモードを終了します。 状態表示 LED が緑色点灯になり待機状態に戻ります。	(水色点灯)  ↓ (緑点灯) 

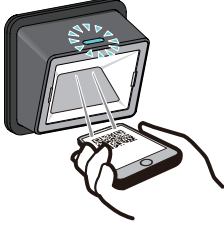
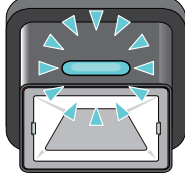


③ 案内設定（通常 / 軽微）の設定

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、案内設定（通常 / 軽微）QR コードを、コード読み取り部にかざします。	(水色点滅) 
2		状態表示 LED が水色点灯し、 [音声ガイドを〇〇にしました] のガイドンスが流れ、設定が完了します。 (〇〇は「通常」または「軽微」) 軽微設定では、音声案内が少なくなります。 背面のメニューボタンを短押しし、メンテナンスモードを終了します。 状態表示 LED が緑色点灯になり待機状態に戻ります。	(水色点灯)  ↓ (緑点灯) 

④ 使用アンテナ設定（内部 / 外部）の設定

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、使用アンテナ設定(内臓 / 外部) QR コードを、コード読み取り部にかざします。	(水色点滅) 
2	 短押し	状態表示 LED が水色点灯し、 [内部モデムに切り替えます。○○アンテナに切り替えます] のガイダンスが流れ、設定が完了します。 (○○は 内部 または 外部) 背面のメニューボタンを短押しし、メンテナンスモードを終了します。 状態表示 LED が緑色点灯になり待機状態に戻ります。	(水色点灯)  ↓ (緑点灯) 

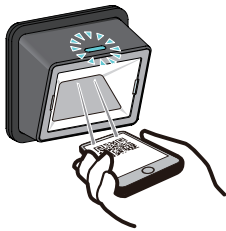



⑤ エラーコード読み上げ

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、エラーコード読み上げ QR コードを、コード読み取り部にかざします。	(水色点滅) 
2	 短押し	状態表示 LED が水色点灯し、エラーコードが未発生の場合は、 [エラーはありません] のガイダンスが流れます。 エラーコードが発生している場合は、 [エラーコードは○○です] のガイダンスが流れます。 (○○はエラーコード) 背面のメニューボタンを短押しし、メンテナンスモードを終了します。 状態表示 LED が緑色点灯になり待機状態に戻ります。	(水色点灯)  ↓ (緑点灯) 

⑥ 撤去処理開始

本製品はシンククライアント型端末のため、通常撤去処理は不要です。

そのため移設の場合は、締め処理のみを実施頂くようお願いいたします。

手順	操作	操作内容	状態表示 LED
1		メンテナンスモード(状態表示 LED 水色点滅状態)で、撤去処理開始 QR コードを、コード読み取り部にかざします。	(水色点滅) 
2		状態表示 LED が水色点灯し、 [撤去処理をおこないます] のガイダンスが流れます。	(水色点灯) 
3	 短押し	[撤去処理が成功しました] のガイダンスが流れ、撤去処理が完了します。 背面のメニューボタンを短押しし、メンテナンスモードを終了します。 撤去処理を実行すると ME-5 は利用不可状態となります。 ※電源 OFF-ON で利用可となります。 なお、撤去処理をした場合でも解約申請が必要です。	(水色点灯) 

15 // 日常のお手入れ

コード読み取り部は、カード、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると情報表示部等が見にくくなりますので、1～3ヶ月ぐらいに1度必要に応じて清掃してください。

{上位接続機器（自動販売機等）の構造、設置場所により異なります。}

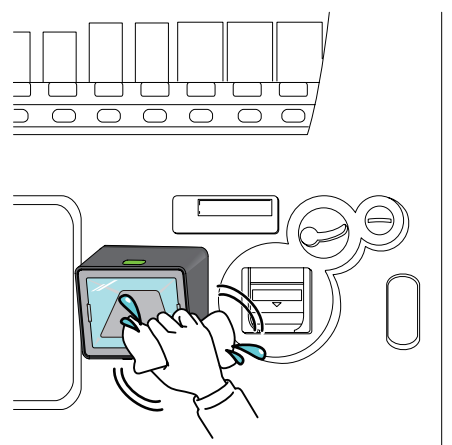


【注意】

酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

① コード読み取り部の清掃

コード読み取り部の表面を柔らかい布で汚れを拭き取ってください。



16 // 「故障かな？」と思ったら

キャッシュレスユニットが動作しない、動作がおかしい場合は、以下の内容を確認ください。

1. 現金での販売操作ができますか。

現金での販売操作ができない状態で、電子マネー販売はできません。自動販売機の状態を確認ください。

2. ハーネスの接続を確認ください。

自動販売機の接続先ケーブルが複数ある場合は、別のケーブルでも同様に確認ください。

3. 自動販売機の設定

原則本端末は自動販売機等の上位機器の設定は不要です。販売価格が0円で設定されていると販売できませんので、価格設定をお願いします。

状態	対応
電波状態が不安定で、決済に時間が掛かります	電波状態が不安定な場合、決済ができない、決済に時間掛かることがあります。外部アンテナを取り付けることで改善される場合がありますので、外部アンテナの取り付けをご検討ください。取り付け後は端末の設定を変更をお願いします。
購入時に「決済が完了できませんでした」との音声流れます。	一旦、自販機の電源を OFF-ON してください。 通信環境を確認してください。アンテナレベルはメンテナンス用 QR コードで確認できます。アンテナレベルが3もしくは4の場合でも、通信環境の変化（電波干渉等）により、決済に失敗する場合があります。決済失敗の頻度が高い場合は、外部アンテナの取り付けを検討ください。 また、特定のマネーが利用できない場合は、事業者側の登録が完了していない、利用加盟店でのお申込みがされていない、審査未完了のケース等が考えられます。お申込み状況をご確認ください。 QR コード決済とオフィス決済の双方をお申込みの場合、該当マネーが利用開始日前の可能性ががあります。
購入時に「現在ご利用いただけません」との音声流れます。	一旦、自販機の電源を OFF-ON してください。 QR コード決済とオフィス決済の双方をお申込みの場合、翳した QR コードの開局に失敗している可能性があります。 通信環境を確認してください。アンテナレベルはメンテナンス用 QR コードで確認できます。アンテナレベルが3もしくは4の場合でも、通信環境の変化（電波干渉等）により、決済に失敗する場合があります。決済失敗の頻度が高い場合は、外部アンテナの取り付けを検討ください。 オフィス決済の QR は、申込が完了しているか、オフィスの端末の登録がされているかを確認ください。 移設の場合は、利用開始日前でないか確認ください。
購入時に「QR コードの有効期限が切れました」との音声流れます。	オフィス決済の QR の有効期限を確認してください。
端末上面の LED が青点滅しています。	一旦、自販機の電源を OFF-ON してください。 通信環境を確認してください。アンテナレベルはメンテナンス用 QR コードで確認できます。
端末上面の LED が白点灯しています。	30 秒程度待っても表示が切り替わらない場合は、故障の可能性がありますのでサポートセンターに連絡してください。
端末上面の LED が青点灯しています。	決済不可の状態です。 上位機器（自動販売機等）が販売可能な状態か確認してください。
端末上面の LED が緑点灯（待機状態）ですが、決済が全てエラーになります。	一時的な通信不良、Sim の接触不良などの場合、状態表示 LED は緑点灯のままでメンテナンスメニューでのエラーコード確認でも異常になりません。 一旦、自販機の電源を OFF-ON してエラーになるか確認ください。 通信環境を確認してください。アンテナレベルはメンテナンス用 QR コードで確認できます。
一部のマネーが使えません。	事業者側の登録が完了していない、利用加盟店でのお申込みがされていない、審査未完了のケース等が考えられます。お申込み状況をご確認ください。
決済時の音声ガイダンスを止めたい（鳴らしたい）。	メンテナンス用 QR コードで音声「軽減」（「通常」）を設定してください。 また、音量についてもメンテナンス用 QR コードで設定可能です。

状 態	対 応
締め処理ができません。	締めを実施するには背面のメニューボタンを長押しすることで締めができます。状態表示 LED が緑点灯であることを確認して作業をお願いします。
加盟店の一部の端末だけマネー種を限定したい。	例えばマネー種を PayPay のみ利用可とするような設定はできません。加盟店でお申込み頂いた QR コード決済マネーが全て利用可能になります。
QR コード決済時の価格を変更したいのですが。	本端末はシングルブランド仕様となっております。QR コード決済の価格を変更する場合は、上位機器（自動販売機等）のカード価格を変更してください。

17 // エラーコード一覧

端末が販売不可の場合、メンテナンスメニューからエラーコードの確認ができます。

エラーコード	内容	対応
E02001	通信エラー	電波環境を確認ください。
E0332	外部システムとの接続タイムアウト	サポートセンターに確認ください。
E0333	外部システムからの応答タイムアウト	サポートセンターに確認ください。
E09111	オフィスサーバに端末登録がありません	オフィス申込状況を確認ください。
R0019	利用可能マネーが空である、 もしくは不正なデータであった	電波環境を確認ください。 利用開始日前でないか確認ください。
RXXXX (XXXX は任意の数字)	その他エラー	サポートセンターに確認ください。
EXXXX (XXXX は任意の数字)	その他エラー	サポートセンターに確認ください。

※決済時エラーは保持していません。

待機状態になるが決済できない場合は、サポートセンターにご連絡ください。

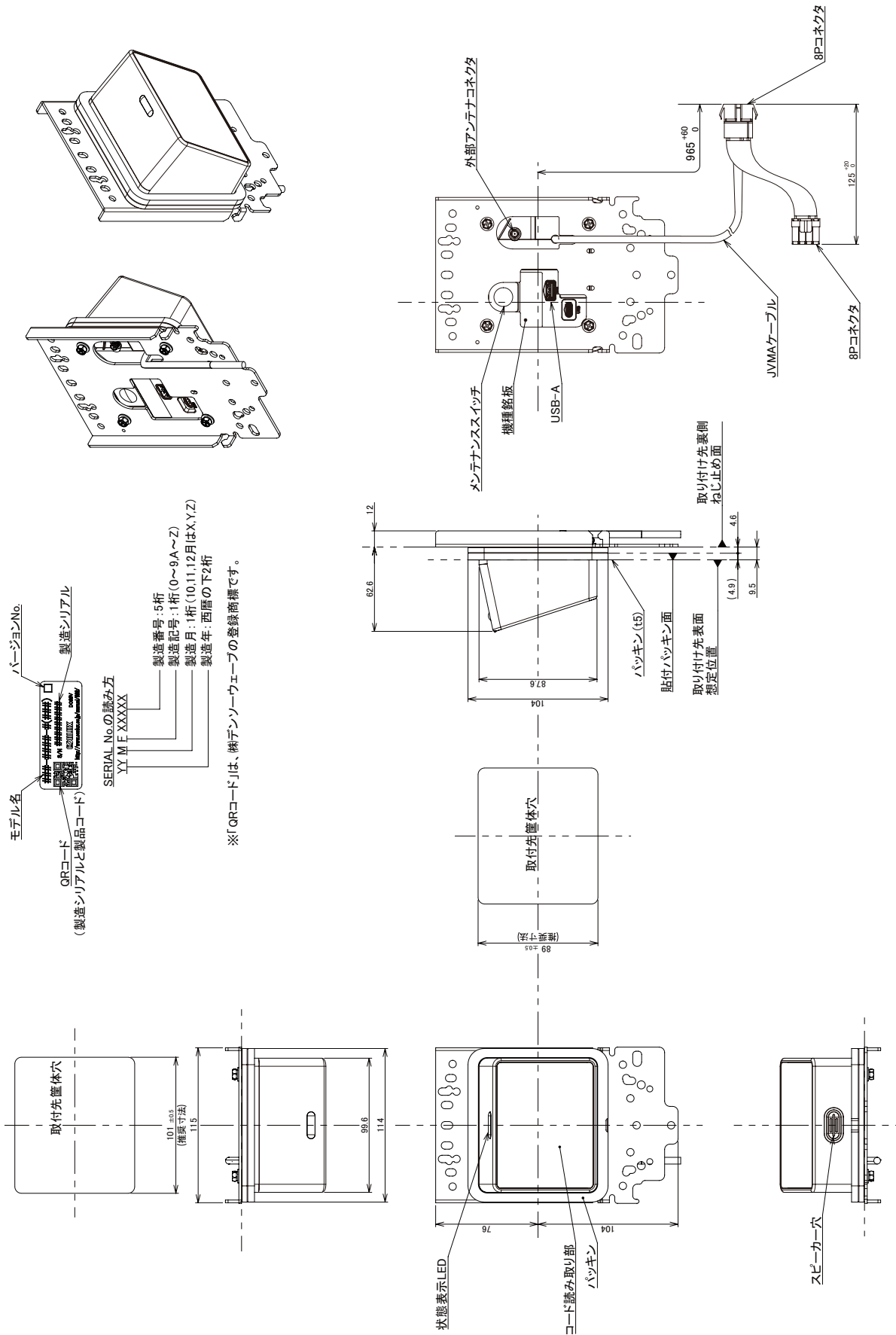
18 // 一般仕様

仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

項目		仕様
名称		電子決済端末
モデル		モデム内蔵タイプ
型式		ME-5-1
コード読み取り部	読み取り可能コード	1次元コード/2次元コード
	照明用LED	白色 LED
自販機シリアルインタフェース		JVMA モバイルバンディング仕様
決済サーバ インタフェース	LTE	M2M Module
		アンテナ
		指定外付モデム
		ME-5-1 に内蔵
		<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ内蔵 ・外部アンテナ取付可能 (オプション) ・内部/外部アンテナ切替可能
		PERCUL AD-04S Plus (USB Type-A 接続)
USBホスト インタフェース	USB メモリ	USB 2.0 High Speed/Type-A
	USB 外付モデム	USB 2.0 High Speed/Type-A
	5V 供給電流	500mA
ユーザ インタフェース	サウンド	モノラルスピーカ
	状態表示 LED	RGB LED×1
	メンテナンススイッチ	タクトスイッチ×1
電源	電圧	DC+24V±10% (自販機シリアルインタフェース経由で供給)
	消費電流	MAX 400mA (外部接続機器への給電時は対象外)
	ヒューズ	本製品の 24V 回路には DC 2A のヒューズを装備しています。 このヒューズの溶断電流は 4A 以上必要ですので 溶断電流以上の電流供給をお願いします。
外形寸法		製品外形 本体部：縦 104×横 114×奥行 62.6 [mm] 取付板金含む：縦 180×横 115×奥行 74.6 [mm] 設置先外形面からの奥行寸法 正面側：53.1 [mm] (縦 87.6mm×横 99.6mm 範囲) 背面側 (本体部)：9.5 [mm] 背面側 (取付板金含む)：21.5 [mm]
質量		約 0.7kg
動作環境	動作温度範囲	-15℃~+60℃
	動作湿度範囲	85%RH 以下 (結露なきこと)
保存環境	保存温度範囲	-20℃~+70℃
	保存湿度範囲	85%RH 以下 (結露なきこと)
適合規格	環境基準	RoHS2 指令対応

19 // 外形寸法図

● ME-5-1 (モデム内蔵モデル)



注記
 1. 指示無き寸法公差は±1mmとする。

改訂履歴

	改訂日	改訂理由
初版		初版発行

商標記載

- ※「JVMA」は、「一般社団法人 日本自動販売システム機械工業会 (Japan Vending System Manufacturers Association)」の略称です。
- ※「QRコード」は、デンソーウェーブの登録商標です。
- ※「アリペイ (支付宝, Alipay)」は、アリババ (阿里巴巴) グループが提供します決済サービスです。
- ※「WeChat Pay」は、テンセント・ホールディングスが提供します決済サービスです。
- ※「楽天ペイ」は、楽天グループが提供する決済サービスです。
- ※「メルペイ」は、株式会社メルカリの登録商標です。
- ※「d払い」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- ※「au PAY」は、KDDI 株式会社の登録商標です。
- ※「J-Coin Pay」は、株式会社みずほ銀行の登録商標です。
- ※「UnionPay (銀聯)」は、CHINA UNIONPAY Co.,Ltd. の登録商標です。
- ※ 音声ガイダンスには、VOICEVOX (四国めたん) を利用しています。

お願い

本製品はセキュリティ管理品の為、廃棄する場合は次の注意点を守ってください。

- 破砕による廃棄の場合、1 辺が 10mm 以下になるように破砕する
- 廃棄の履歴を残し、破棄した製品の情報を弊社に通知する

上記事項が守られずに廃棄され、個人情報並びに営業秘密等の滅失・毀損・漏洩等が発覚した場合、弊社は一切の責任を負わないものとします。



ME-5 シリーズ 取扱説明書

2026年 2月27日 初版発行

本社 / 本社工場 〒 350-0214 埼玉県坂戸市千代田 5-3-8
東京 オフィス 〒 102-0083 東京都千代田区麹町 5-4 JPR 麹町ビル
西日本支店 〒 564-0052 大阪府吹田市広芝町 10-40 TEK 第1ビル 5F